«特別支援学校大宮ろう学園の活性化・特色化方針»

種別	聴覚障害	学部・学科	幼・小・中・高・専	R7.5.1 幼児・児童・生徒数	(男) ８６ (女) ６３	計１４９
アクセス	JR 宇都宮線土呂駅西口下車徒歩 7 分　東武アーバンパークライン（東武野田線）大宮公園駅下車徒歩 20 分					

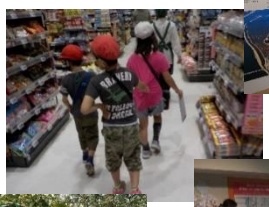
＜教育課程等＞

聴覚障害などの障害特性を踏まえた教育を実践している。高等部本科は普通科、産業工芸科、生活デザイン科の３コースがあり、専攻科は情報ビジネスコース、技能実習コースを設置している。その他、支援籍学習、乳幼児教育相談など、関係諸機関や地域との連携を図っている。

本校の特色

・幼児児童生徒一人一人の発達段階や将来像に合わせた適切な指導及び合理的配慮の実施
・部活動を通じて豊かな人格の形成（中学部・高等部）
・放課後の補習や課外研究等、自ら進んで学ぶことを通して、自己の能力を最大限発揮できる生徒の育成（高等部専攻科）

・聴覚障害の特性を踏まえ、一人一人の実態に応じた「個別の教育支援計画・個別の指導計画」に基づき、集団による教育実践、個別対応の支援を行います。
・卒業後の進路を見据えて、中学部・高等部の進路指導の一環として産業現場等における実習を行います。
・聴覚障害のある教職員が、自身の経験を踏まえ、進路指導等において親身になって相談に応じています。
・学校内では共通コミュニケーション手段として手話を使っており、幼児・児童・生徒にとって分かりやすい授業づくりに取り組んでいます。
・授業において日本語指導への意識を高め、幼児・児童・生徒の日本語習得のために日々研究しています。



＜学校行事・部活動＞

・各学部において様々な行事があり、運動会、のばら祭、マラソン大会などを実施している。
・部活動は野球部、バレー部、卓球部、陸上部、美術部があり、中高合同で活動している。
・野球部は関東聾学校野球大会で準優勝（令和３年度実績）、高野連軟式野球大会優勝（令和４年度実績）、卓球部は２年連続全国聾学校卓球大会女子の部２年連続優勝（令和元年度実績）

＜家庭・地域との連携＞

・学校公開、授業見学会、進路関係者向け学校公開を年間で各１回、難聴乳幼児諸機関担当者会を年間３回実施している。
・坂戸ろう学園との交流会を年２回と、地域の学校と交流及び共同学習を実施している。
・のばら祭において、地域の団体との連携を図っている。

＜進路＞

・各学部において、本人、保護者、学校の共通理解のもと、進路実現を図っている。

幼稚部・小学部・中学部　内部・外部進学

高等部本科　本校高等部専攻科、筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部専攻科、
玉川大学、立正大学、日本社会事業大学、日本体育大学、筑波技術大学、
星美学園短期大学、東京未来大学福祉保育専門学校、埼玉県栄養専門学校
どっぽジョブセンター、パスレス東大宮　春里どんぐりの家、㈱IHI、
㈱カインズビジネスサービス、UD トラックス㈱、㈱SUBARU、住友ベークライト㈱、
トヨタ自動車㈱、㈱デンソー、㈱ベルク、SMC㈱、㈱シーエックスカーゴ、
㈲ナドーワド、大宮シティクリニック、㈱松屋フーズ

高等部専攻科　藤田観光(株)、キャノン電子(株)、(株)ヨシダ　SMC(株)、トランス・コスモス(株)、(株)マルイキットセンター

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園（大正12年創立）

～教職員の協働のもと、障害の多様性を尊重しながら幼児児童生徒のたくましく生きる力を育む学校～

育成方針

特色

◇学校教育目標　自分の良さを伸ばし、一人一人が輝く

◇本校の教育方針　①言語教育の充実 ②基礎基本の重視 ③生活指導の充実 ④感染対策の徹底及び健康・安全教育の充実 ⑤保護者・関係機関との連携 ⑥ICT環境の整備とICT活用の充実 ⑦教職員の研究・研修の充実

◇地域との連携　医療・療育・福祉機関との連携充実と、聴覚障害教育への興味関心を一層高めるための情報発信の充実

共生社会へ
ろう社会・ろうコミュニティ

地域

障害当事者団体及び関連団体など

関係諸機関

医療機関・児童相談所・福祉事

大宮ろう学園
教職員の不祥事防止

安心安全の確保

相談支援センター
（センター的機能）

コーディネーター　聴覚管理等

地域支援　校内支援

心の健康支援委員会　（いじめ防止委員

小中学校

支援籍

難聴理解授業

巡回教育相談

乳幼児教育相談
（保護者支援）

高等部本科・専攻科
集団生活

わかりやすい授業づくり

ICTを活用した授業、進学・就職支援、資格取得の推進、部活動

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等による支援

中学部
集団生活

家庭学習の定着

トークタイム（自分を伝える）

のばら祭劇発表（プロによる指導）

幼稚部
集団生活

豊かなコミュニケーション

遊びを通して自ら経験する活動

大学・高校

小中学校

幼稚園

小学部
集団生活

集会活動

話し合い活動

坂戸ろう学園・小学校との交流

寄宿舎
小学部から高等部専攻科までの児童生徒を対象に集団生活指導

⇒人

集団生活

言語習得支援

（手話・日本語）

合理的配慮の実施

（個別の教育支援計画・個別の指導計画）

手話によるコミュニケーション環境の維持

幼児児童生徒の学習活動を支える環境整備

教職員研修
日本手話・人権・情報保障・自立活動・発音指導・発達障害など

就職・進学
進路指導

現場実習、試験対策、進路相談

高い進学率・就職率と、福祉事業所入所希望の実現を目指しています

小論文・面接指導などきめ細かい指導を行います。

キャリア教育（職場体験・現場実習・資格取得）

外部
●全国高校生手話パフォーマンス甲子園大会優勝（R6）

●全国聾学校陸上競技大会、卓球大会で活躍など

生徒指導
●性

●情報モラル

●いじめ

●自主学習

学校行事
●運動会

●のばら祭

●修学旅行

●遠足、見学会

●考査、生徒会

キャリア教育（生活体験学習・社会体験学習等を段階的に実施）